

# アフリカ豚コレラの発生が拡大しています 異状に気づいたら直ちに通報しましょう！

東アジア各国でアフリカ豚コレラの発生が拡大しています。また、本年9月には韓国でも発生及び拡大が確認されており、侵入リスクが高い状況が続いています。

## アフリカ豚コレラ

2018年8月以降  
中国、韓国等で発生

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、  
急性では発熱が見られます。



突然の死亡

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



鮮血便

写真出典：The Pirbright Institute



易出血性  
(出血しやすく、止まりにくい)

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



紫斑(チアノーゼ)

写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。  
甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、  
鮮血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

これらの症状すべてが一度に見られるわけではありません。  
普段と違うと感じたら直ちに家畜保健衛生所に連絡してください！

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-309

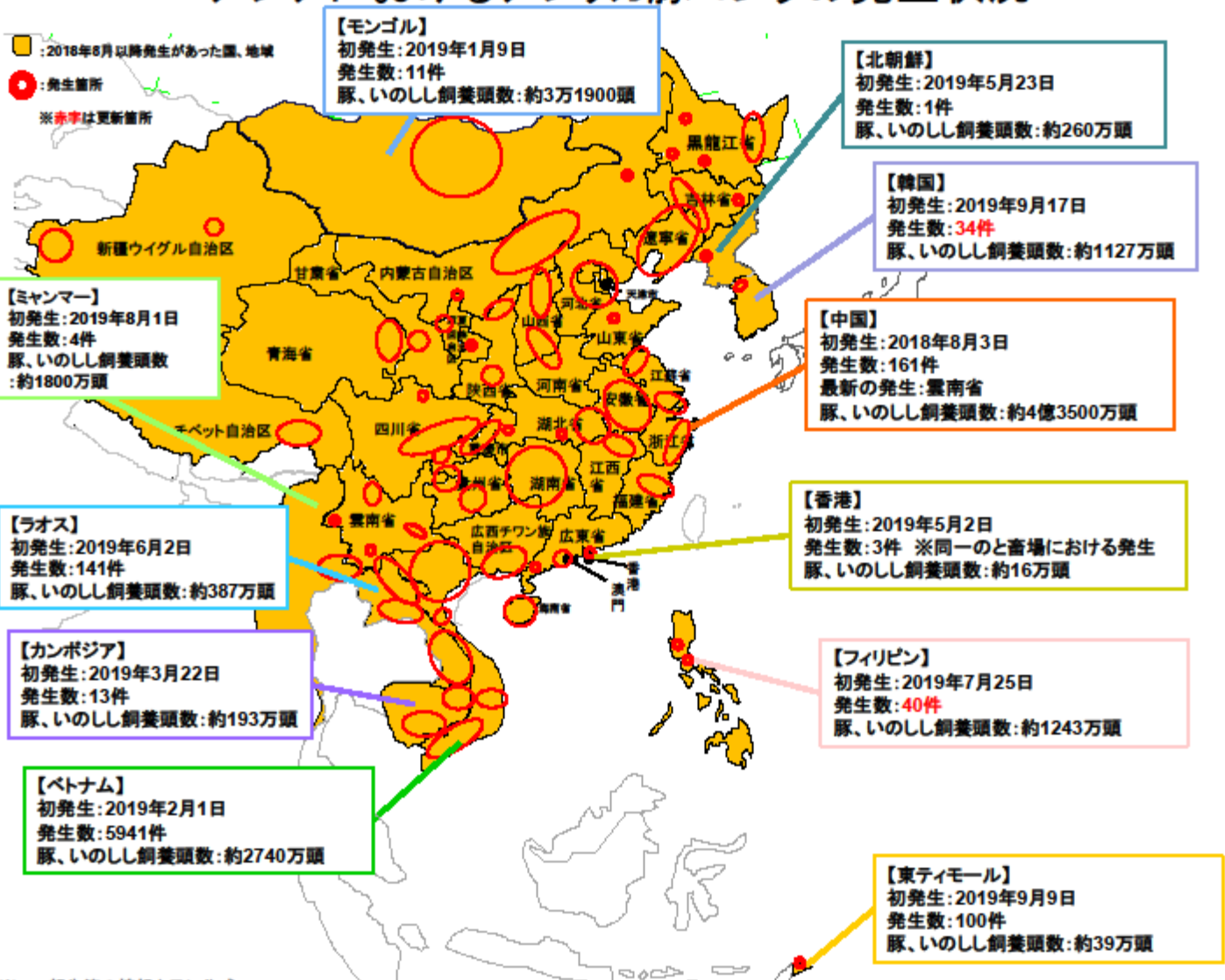
閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。

詳細情報はこちら(農林水産省HP) アフリカ豚コレラについて:



# アジアにおけるアフリカ豚コレラの発生状況



※ OIE報告等の情報を元に作成  
 発生日: OIE報告による発生が確認された日  
 飼養頭数: FAO統計(2017)による  
 ※ 2019年8月23日より、中国における疫区解除地点を通常の発生地点と同様の標記としました。  
 また、発生件数をOIEへの報告件数に統一しました。

計 (中国)	161件 (146農場/村、7施設、7車両) (野生いのしし1か所) (22省、5自治区、4直轄市)
(ベトナム)	5941件 (5941農場/村) (58省、5直轄市)
(モンゴル)	11件 (11農場/村) (6県)
(カンボジア)	13件 (13農場/村) (5州)
(香港)	3件 (施設) ※同一のと畜場における発生
(北朝鮮)	1件 (1農場/村)
(ラオス)	141件 (137農場/村、2施設) (野生いのしし2か所) (1都、14県)
(ミャンマー)	4件 (4農場/村) (1州)
(フィリピン)	40件 (40村) (1都、4州)
(韓国)	34件 (14農場) (野生いのしし20か所) (2道、1広域市)
(東ティモール)	100件 (100農場) (1県)

2019年11月4日現在